

2 世帯の状況

(1) 世帯総数

平成22年10月1日現在の世帯総数は90万1,862世帯で、平成17年と比べ3万6,662世帯、4.2%増加した。世帯総数のうち、一般世帯は90万352世帯で4万1,724世帯、4.9%の増加、施設等の世帯は1,510世帯で184世帯、13.9%の増加となった。

また、一般世帯人員は230万6,587人で、平成17年の231万6,653人より、1万66人、0.4%減少している。1世帯当たりの平均人員は、平成17年の2.70人から、0.14人減少して2.56人となった。

表5 世帯の種類(2区分)別世帯数 (単位:人,%)

区 分	世帯総数			一般世帯人員	一般世帯1世帯当たり人員
	世帯総数	一般世帯	施設等の世帯		
平成22年	901,862	900,352	1,510	2,306,587	2.56
平成17年()	865,200	858,628	1,326	2,316,653	2.70
増減数	36,662	41,724	184	10,066	0.14
増減率	4.2%	4.9%	13.9%	0.4%	5.2%

() 平成17年世帯総数には世帯の種類「不詳」を含む。

(2) 市町村別一般世帯数【別表7参照】

一般世帯数を市町村別にみると、仙台市が46万4,640世帯で最も多く、次いで石巻市が5万7,796世帯、大崎市が4万6,058世帯となっており、最も少ないのは七ヶ宿町の619世帯となっている。

また、一般世帯数の増加率を市町村別にみると、富谷町が17.0%で最も多く、次いで名取市が12.0%、利府町が11.0%となっており、最も少ないのは七ヶ宿町の-3.9%となっている。

(3) 市町村別一般世帯平均人員【別表7参照】

一般世帯の1世帯当たり平均人員を市町村別にみると、最も多いのが色麻町の3.80人で、最も少ないのは仙台市の2.21人となった。

また、宮城県の1世帯当たり平均人員2.56人を下回った市町村は、仙台市(2.21人)、女川町(2.51人)の2市町であった。

(4) 家族類型別一般世帯

平成22年の一般世帯を家族類型別にみると、「核家族世帯」は47万1,785世帯で52.4%を占め、平成17年と比べ0.4ポイント減少した。

「核家族世帯」の内訳についてみると、「夫婦と子どもから成る世帯」は23万4,922世帯で、一般世帯の26.1%を占めた。次いで「夫婦のみの世帯」が15万6,566世帯(同17.4%)、「ひとり親と子どもから成る世帯」が8万297世帯(同8.9%)となった。平成17年と比べると、「ひとり親と子どもから成る世帯」と「夫婦のみの世帯」が増加した一方、「夫婦と子どもから成る世帯」は減少した。

表6 家族類型別一般世帯数の前回比較

(単位:人,%)

世帯の種類	一般世帯総数				65歳以上のいる一般世帯				65歳以上のみの一般世帯			
	実数		構成比		実数		一般世帯総数に占める割合		実数		一般世帯総数に占める割合	
	H22	H17	H22	H17	H22	H17	H22	H17	H22	H17	H22	H17
一般世帯総数()	900,352	858,628	100	100	341,031	309,989	37.9	36.1	131,372	107,249	14.6	12.5
親族世帯	610,024	605,052	67.8	70.5	276,099	259,340	30.7	30.2	67,801	56,600	7.5	6.6
核家族世帯	471,785	453,686	52.4	52.8	158,792	131,987	17.6	15.4	64,639	53,793	7.2	6.3
夫婦のみ	156,566	146,213	17.4	17	81,255	69,589	9	8.1	63,260	52,760	7	6.1
夫婦と子供	234,922	236,351	26.1	27.5	43,466	35,323	4.8	4.1	54	41	0	0
男親と子供	10,873	9,737	1.2	1.1	5,580	4,197	0.6	0.5	67	45	0	0
女親と子供	69,424	61,385	7.7	7.1	28,491	22,878	3.2	2.7	1,258	947	0.1	0.1
核家族以外の世帯	138,239	151,366	15.4	17.6	117,307	127,353	13	14.8	3,162	2,807	0.4	0.3
夫婦と両親	6,732	6,863	0.7	0.8	6,077	5,886	0.7	0.7	62	66	0	0
夫婦とひとり親	16,393	15,442	1.8	1.8	15,818	14,793	1.8	1.7	1,811	1,620	0.2	0.2
夫婦・子供と両親	28,989	36,395	3.2	4.2	24,808	31,139	2.8	3.6	0	0	0	0
夫婦・子供とひとり親	36,955	42,263	4.1	4.9	34,117	38,754	3.8	4.5	0	0	0	0
その他	49,170	50,403	5.5	5.9	36,487	36,781	4.1	4.3	1,289	1,121	0.1	0.1
非親族世帯	8,617	4,713	1	0.5	1,729	326	0.2	7.4	368	326	0	0
単独世帯(1人世帯)	281,354	248,863	31.2	29	63,203	50,323	7	5.9	63,203	50,323	7	5.9

()一般世帯総数には家族類型「不詳」を含む。

(5) 単独世帯【別表8参照】

単独世帯は28万1,354世帯で、一般世帯に占める割合は31.2%となった。

一般世帯に占める単独世帯の割合を市町村別にみると、仙台市が40.6%で最も高い。以下、女川町が31.3%、多賀城市が28.5%となった。一方、色麻町が11.6%で最も低く、以下、大郷町が12.7%、利府町が12.9%となった。

(6) 高齢単身世帯【別表8参照】

65歳以上の高齢単身世帯は6万3,203世帯で、一般世帯に占める割合は7.0%となった。

一般世帯に占める高齢単身世帯の割合を市町村別にみると、七ヶ宿町が17.9%で最も高い。以下、女川町が12.0%、丸森町が9.9%となった。一方、富谷町が3.2%で最も低く、以下、利府町が3.6%、大和町、色麻町が4.8%となった。

(7) 高齢夫婦世帯【別表8参照】

夫65歳以上、妻60歳以上の高齢夫婦世帯は7万7,063世帯で、一般世帯に占める割合は8.6%となった。

一般世帯に占める高齢夫婦世帯の割合を市町村別にみると、七ヶ宿町が21.8%で最も高い。以下、女川町が14.8%、山元町が12.9%となった。一方、色麻町が5.7%で最も低く、以下、大和町が5.8%、富谷町が7.1%となった。